

## 編集後記

藤井德行先生は、昭和五十八年四月に兵庫教育大学学校教育学部社会系政治学研究室に助教授として着任されました。平成五年四月に教授にご昇任され、長きにわたってご専門の政治学を通じて教育と研究に心血を注がれ多くの後進をご指導されました。また、大学院修士課程に在籍した現場の教員の院生を通じて、学校現場での教育にも大きな影響を与えられました。

研究活動では、日本政治学会・日本選挙学会など、多くの学会で理事などの要職を歴任され、日本法政学会・日本人権教育研究学会では理事長の要職を務められ、学術研究の発展に多大な重責を果たされました。

平成七年二月には、先生の母校である慶応義塾大学より、「日本における国民意識の形成と軍政」の論文で、日本政治学分野で初めての法学博士を授与されました。

これまでの先生の教育と研究に対する情熱と真摯な取り組み、卓越した発想を基に展開された多くの研究業績は、後進にとって貴重な指針になるものと思います。

さて、本書は、先生のご研究の業績またご功績を称え、社会系科学の探求をめざした論文集であります。企画にあたっては、藤井徳行研究室を卒業し教育界で活躍する先生方と兵庫教育大学社会系コースの先生方の共同研究の形をとりました。

多くの藤井徳行研究室の卒業生からの寄稿に大変感謝致しております。

そして、何よりも兵庫教育大学の諸先生方におかれましては、ご多忙中にも関わりませず、企画趣旨にご賛同ご協力、また、ご厚情を賜り、玉稿をご寄稿賜りましたことに心から感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

藤井徳行先生、ならびに、兵庫教育大学社会系の先生方、藤井徳行研究室を卒業された先生方のますますのご活躍とご健康を祈念し、本誌の結びとさせていただきます。

平成二十二年三月吉日

社会科学研究会